

ゆめこまちの理念

私たちは発達障害のこどもを持つ
普通のお母さんたちです

こどもたちが地域で生きていくには
周りの人の理解と手助けが必要です

「自分の近くにこういう人たちもいるんだ」

「困っていたら自分に何ができるのかな」

そんなことを考えてもらうきっかけ作りを
私達は していきたいと思っています

障害があってもなくても関係なく
お互いをわかりあえる
大切にできる、って
とってもステキなことですよ

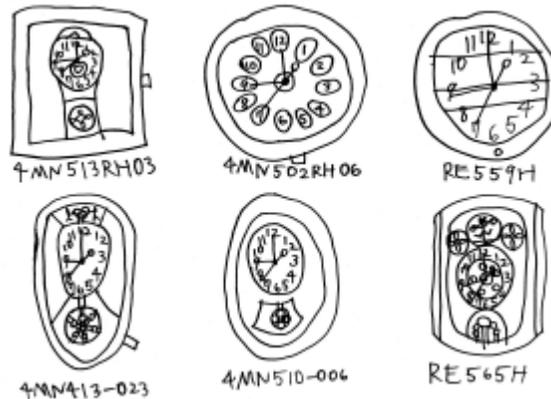


イラスト しゅうたろう

公演のご依頼・お問い合わせ

キャラバン隊ゆめこまちホームページ
<http://blog.livedoor.jp/yumecomachi13/>
E-mail : yumecomachi@gmail.com

愛知キャラバン隊ネットワーク
<http://blog.goo.ne.jp/ai-charanet>

知ってほしいな 発達障害のこと



わかりあえるってステキなこと

キャラバン隊

ゆめこまち

キャラバン隊とは？

目の不自由な人にはメガネや点字があり
耳の不自由な人には手話
体の不自由な人には車いすがあります
では発達障害の人には
どんな手助けや工夫があったらいいのでしょうか

キャラバン隊では発達障害の人の見え方、
聞こえ方、感じ方を体験していただき
発達障害というものを
少しでも身近に感じていただけるよう
公演活動をしています

「ちがひ」を知ることで
「理解」がうまれます

みんなちがって

みんないい

内 容



発達障害ってなに？

そもそも発達障害ってなに？
それは病気なの？ 治らないの？
「困った子」の不思議な行動は？
イラストをまじえながら
わかりやすく発達障害の世界に
みなさんをご案内します

体験①

発達障害の人は 聞こえ方や見え方が
私たちと少し違っているようです
ちょっと不思議なその世界を覗いてみましょう

体験②

感じ方や伝わり方の違いから生じてしまう
すれ違い！ そんなとき 発達障害の人って
どんな思いをしているのでしょうか
異文化コミュニケーションしてみませんか？

体験③

頑張っても どうしてもできないことはあります
力になりたい…でも どうやって？
自分だったら どうする？
そんな「キモチ」について考えてみましょう

たいせつなこと

三つの体験をしてみて感じてもらいたかった
たいせつなことをまとめます
こんな工夫や道具をつかったら わかりやすい！
「ちがひ」から かわいそう」ではなく
「ちがひ」をわかって みとめあう」ことで
障害がある・なし に関係なく
みんながしあわせになると思いませんか？

みんなちがって みんないい

私たちの自慢のこどもたちです
家族に愛されて すくすく育った
しあわせそうな笑顔を ぜひご覧ください！